

【大きな活字で読みやすい本】

故事物語

シリーズ 〈全16巻〉

河出書房新社

特選 生きる心の糧

時代を越えた
超ロングセラーの
大活字版

大きな活字で 読みやすく、 いわれを聞けば、

ありがたや

●インタビュー

永六輔

えいろくすけ

すればいいというのは問題ですね。

たとえばこの本の中に、今までの大活字本だとかいう大きさ、こういう行間だが、こういうふうに読みやすくしてありますという科学的なデータが欲しいんです。

この本は今までのただ活字の大きい本とはちよつと違いますよ、こういうふうにしてありますよっていうところですね。そうなるも僕らも、ああ、ほんとにありがたいなと思うわけ。

永 ぼくは前にも大きな活字の本のお手伝いをしたことがあるんですが、そのとき担当の方に「なぜ大きくするんですか」と訊ねたんです。するとかならず「老人の目にやさしい」ということばが返ってくるんです。しかし、このやさしさっていうのには科学的な裏付けが必要だと思っんです。やさしいんだったら、もっと大きくしてくれればもっと助かるのにと人がいるわけですよ。

これはラジオの場合も同じことが言えるんですけど、耳の遠い人は音量を上げ

ますよね。そうすると周りの人に迷惑なわけですね。最近、耳の遠い人にだけ大きな音を届けるシステムができてきていますね。でも、活字はそれができなと思うんですよ。

つまり、見る人によって大きく見えるという本はないわけですからね。そうすると、無限に本を大判に、字を大きく、ということになってしまいますね。やさしさというところだけで、実際にこのくらいにすれば人が読むかな、という部分がとても非科学的、ただ活字を大きく、

——我々もそういう科学的な根拠といわれるとこまるのですが、ただ、これまでの経験値で、図書館などでこのくらいの大きさがすらすらと読める、ということ、今度の本をつくっているわけです。それに文字はご存じのように大きさだけじゃないですね。たとえば字間の問題とか、正体の活字と平べったい新聞活字みたいなもの、詰まっているようなものは非常に読みにくいですね。この本の場合には本文の字間をゆったりととり、ノンブルなども字間をかなりあけて、読みやすくしてあります。

故事物語シリーズ

全16巻

刊行のことば

特選 生きる心の糧

昔から伝えられている由緒ある事柄に学ぶ——歴史に学ぶことが、いまもつとも求められている、といってもいいでしょう。一つの話、一つの言葉にこめられた歴史の堆積、英知の蓄積を知ること、今日わたくしたちの生きている時代の様相が、歴史と重なり、新しい姿となって現れる——そうした発見の楽しさもそこにはあります。

「故事物語」シリーズは、今を去る約六十年前、昭和三十一（一九五六）年に刊行された『中国故事物語』『日本故事物語』の二冊によって始まりました。「他山の石……」、知っているようで意外と知らない言葉の真の意味。それにこめられた古人の英知を知ることが、今とかわらず当時も新鮮な驚きでした。以来、多くの読者の求めにより、数度の増補・改訂を経て、時代を超えたロングセラーとなりました。

今回の大活字本のシリーズは、読書を楽しみにしている高齢者の方々に、本文を読みやすい大活字で提供するため、各巻をテーマ・時代別に再編成したものです。

人生の意味、生きる喜びを再発見するうえでふさわしい内容の「故事物語」シリーズは、若い世代の方にとっても日々の心の糧として、また未来への指針として、無限の宝庫となることでしょう。

詩句

国破れて山河在り

これは、唐の杜甫（712～770）の五言律詩「春望」の最初の一句である。杜甫が仕官という年来の希望がなくなって右衛率府胄曹参军なる官職を与えられたのが四十三歳のときであった。どうにか希望がない、これから安定した生活ができると思った矢先に、突如、安禄山が反乱を起こした。

安禄山は北東方の節度使として十八万を越える兵力を握り、いまの

① 中国故事物語 1

秋の扇
紅一点
月下氷人
飛んで火に入る夏の虫
胡蝶の夢
断腸
羽化登仙 他

② 中国故事物語 2

目に一丁字なし
千里眼
白眉
口なお乳臭あり
独眼竜
五里霧中
酒は百薬の長 他

③ 中国故事物語 3

国破れて山河在り
天高く馬肥ゆ
白髪三千丈
曲学阿世
汗牛充棟
他山の石

【大活字】
故事物語
 シリーズ〈全16巻〉
 特選 生きる心の糧

⑦ 中国名言故事物語 1

胸に成竹あり
可も無く、不可も無し
渴しても盗泉の水は飲まず
君子の交わりは淡くして水の如し
滄海変じて桑田となる
老いては騏驎も驚馬に劣る
人生は白駒の隙を過ぐるが如し 他

⑪ 日本故事物語 2

負うた子に教えられて浅瀬を渡る
岡目八目
お土砂をかける
鐘に恨み
苦界
くわばらくわばら
恋は曲者 他

⑫ 日本故事物語 3

さわらぬ神にたたりなし
三千世界
地獄の沙汰も金次第
末の松山
千秋楽
袖の下を使う
遠くて近きは男女の仲 他

⑬ 日本故事物語 4

泣かぬ螢が身をこがす
生麦生米生卵
なまりは国の手形
飲む打つ買うの三拍子
ひとつ釜の飯
坊主丸もうけ
牡丹に唐獅子竹に虎 他

堂に入る 他

④ 中国故事物語 4

過ぎたるは及ばざるがごとし
君子に三楽あり
無為にして化す
小人閑居して不善を為す 他

⑤ 中国故事物語 5

騎虎の勢
乾坤一擲
虎視眈々
旁若無人
隱然
百發百中
天衣無縫 他

⑥ 中国故事物語 6

肝胆相照す
水魚の交
竹馬の好
三顧の礼
桃園に義を結ぶ
一将功成りて万骨枯る
背水の陣 他

⑧ 中国名言故事物語 2

始めは処女の如く、後は脱兎の如し
往く者は諫むべからず
子孫の為に産業を立てず
衣食足りて礼節を知る
読書百遍、義自から見わる
悪酒は悪人の如し
青春・朱夏・白秋・玄冬 他

漢詩故事物語

寺尾善雄著

⑨ 漢詩故事物語

黄河の水、流れて尽くる時無し
千里の江陵、一日に還る
雲は泰嶺に横たわりて、家、
何くにか在る 他

日本故事物語

池田弥三郎著

⑩ 日本故事物語 1

合縁奇縁
悪女の深情
東男に京女
ありのすきび
色で逢いしも
有頂天
噂をすれば影がさす 他

⑭ 日本故事物語 5

三つ違いの兄さんと
みんな主への心中立て
むすめふさほせ
目に青葉
桃栗三年柿八年
物臭太郎
柳は緑、花は紅 他

百人一首故事物語

池田弥三郎著

⑮ 百人一首故事物語 1

秋の田の……
あしびきの……
田子の浦に……
花のいろは……
ちはやふる……
ひさかたの…… 他

⑯ 百人一首故事物語 2

なげきつつ……
あらざらむ……
めぐりあひて……
夜をこめて……
来ぬ人を……
人もをし…… 他

大きな
活字で読み
やすい本

故事物語 シリーズ

全16巻セット

特選 生きる心の糧

大きな活字で
読みやすく、
高齢者から
若者たちまで、
人生の意味、
生きる心の糧を
再発見するための
最良のシリーズ！



故事物語シリーズ〈全16巻〉揃本体 **59,200円** + 税 分売不可

ISBN 978-4-309-61570-7 ◎A5判上製・本文20級（14ボ）・31字詰×12行・平均230頁 ◎発行 河出書房新社